

## 特定事業主行動計画策定のためのアンケート調査結果について

「次世代育成支援対策推進法」及び「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく特定事業主行動計画の策定に当たり、職員の子育てやワーク・ライフ・バランス、キャリアなどに関する意識及び実態を把握するために実施したアンケート調査の結果の概要をお知らせします。

このアンケート調査結果は、年代別、性別などの集計結果を基に分析を行い、特定事業主行動計画策定の検討のための基礎資料にしました。

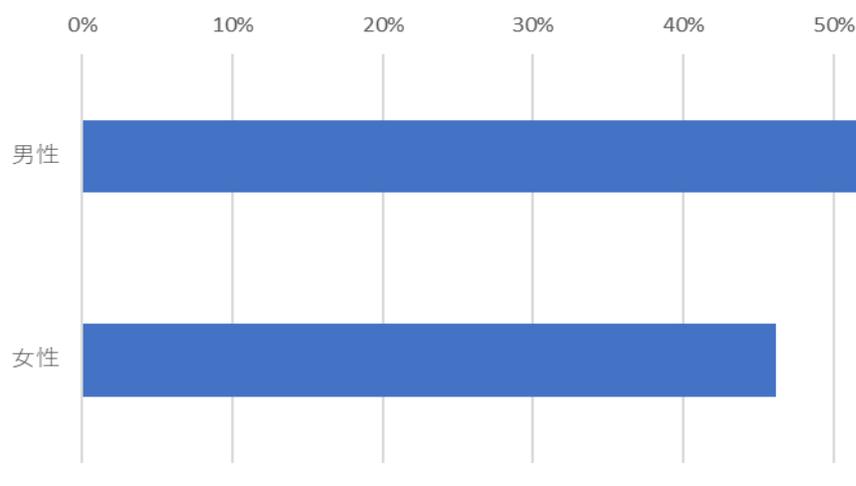
### アンケート調査の概要

アンケート種類	回収率	実施期間	実施方法
特定事業主行動計画に係る職員アンケート調査	58.8%	令和元年10月	無記名 内部メール等で回答

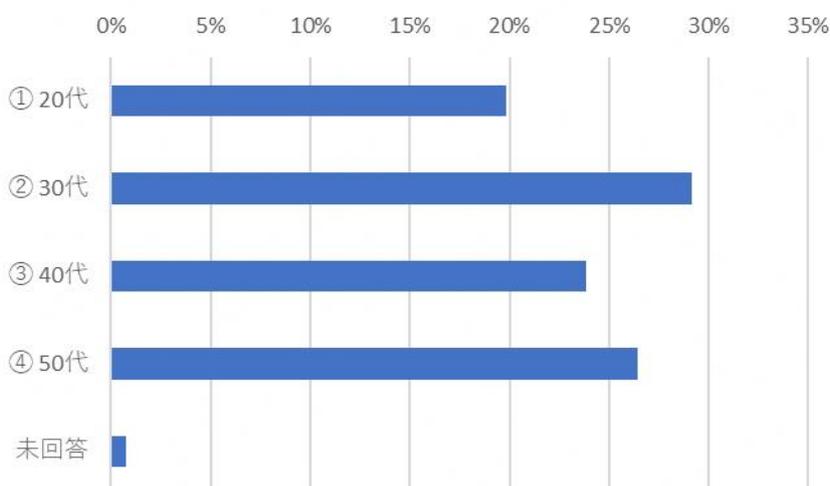
正規職員数：450人（令和元年10月1日現在） 回答者265人

### アンケート回答者の概要

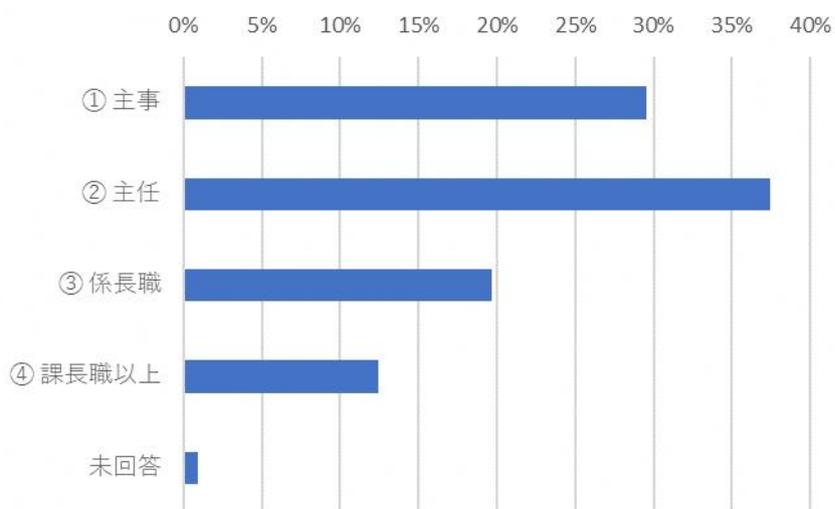
#### 1：性別



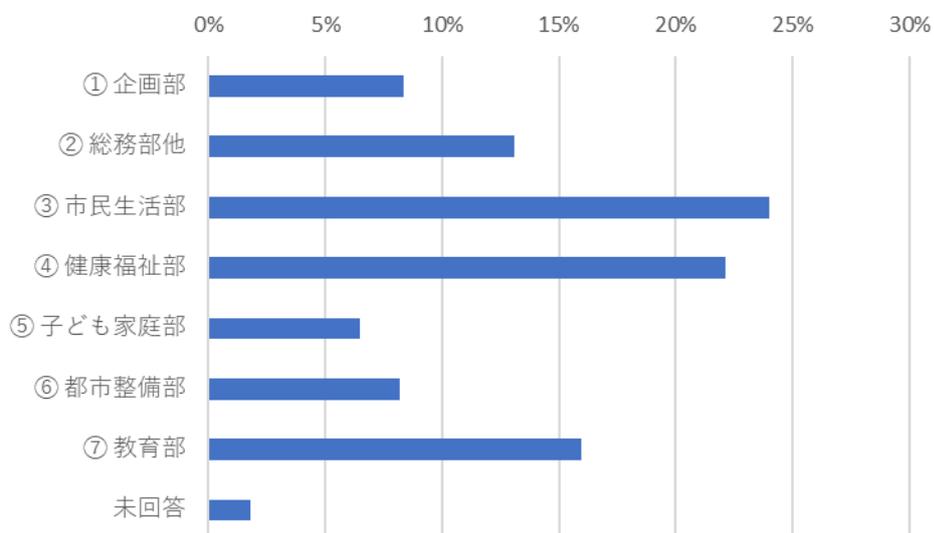
#### 2：年代



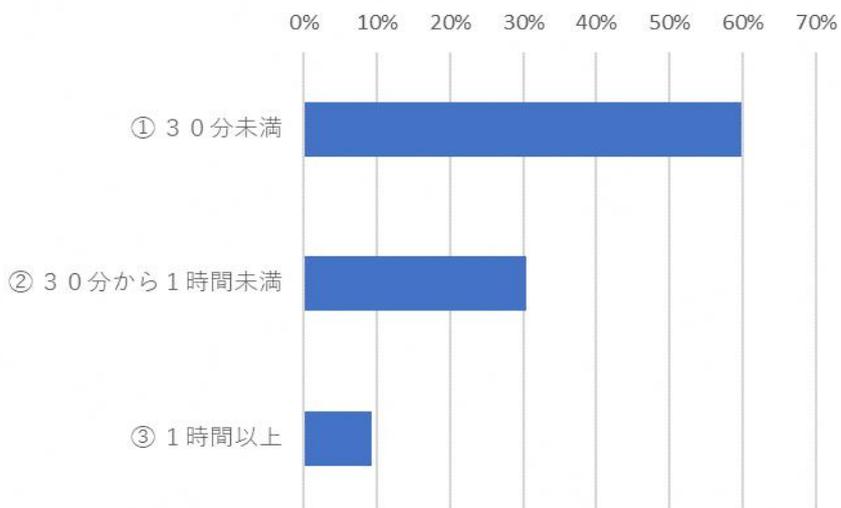
### 3：職位



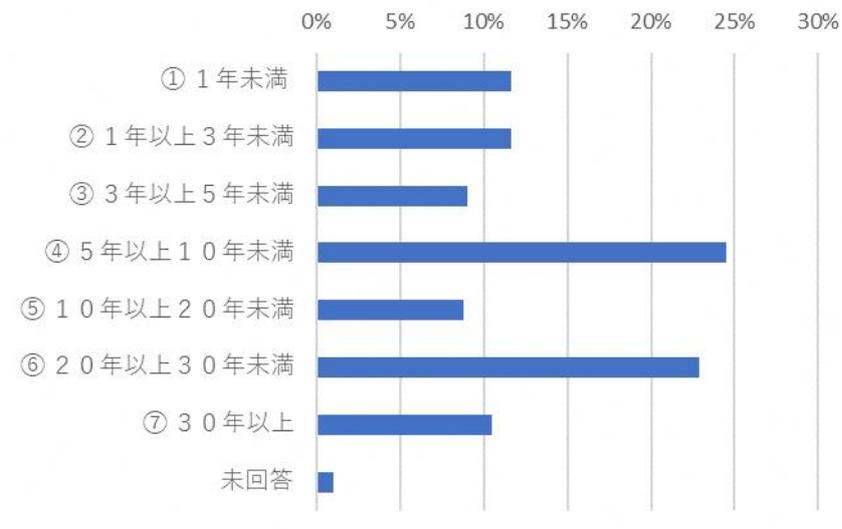
### 4：現在の部署を教えてください。



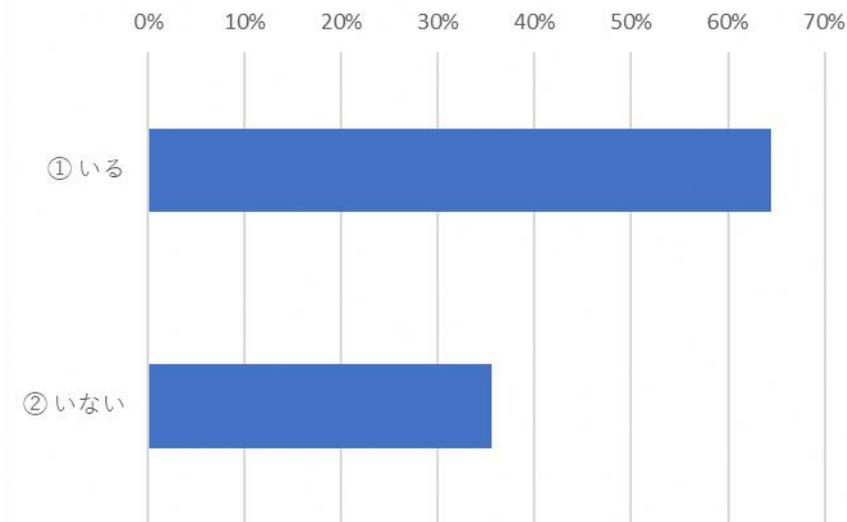
### 5：職場までの通勤時間をお答えください。



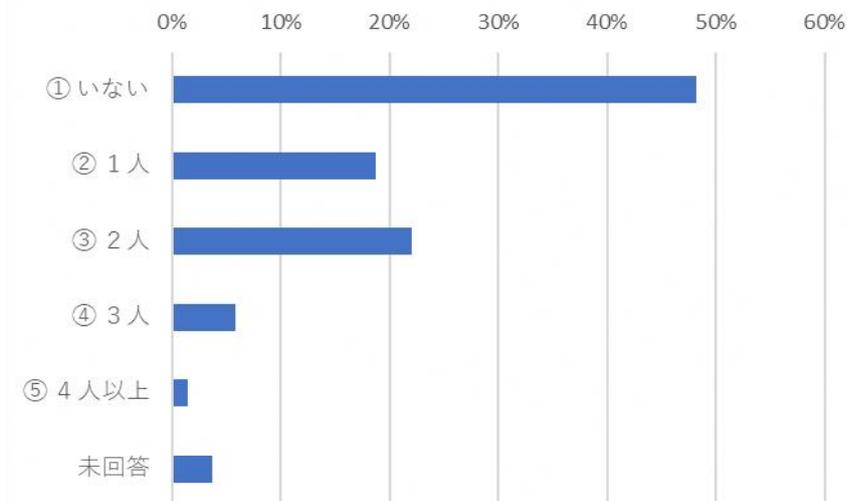
6：清瀬市役所での勤務年数をお答えください。(令和元年10月1日現在)



7：あなたには配偶者・パートナーはいますか。

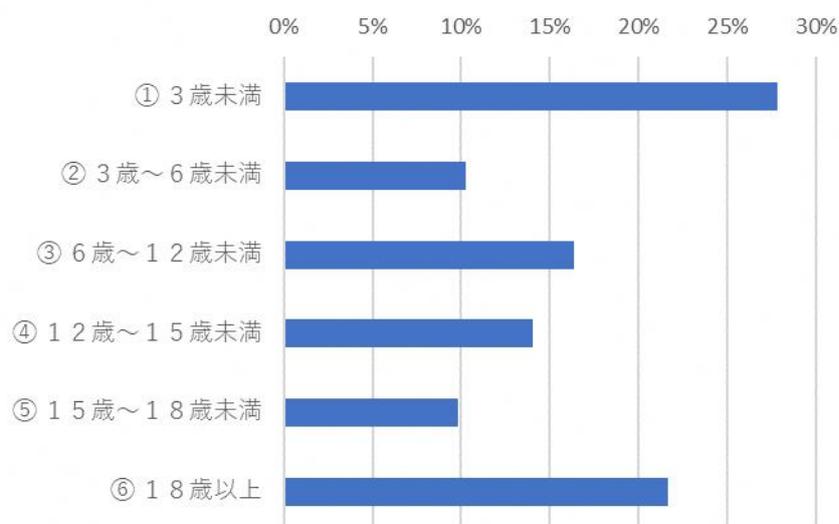


8：あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。

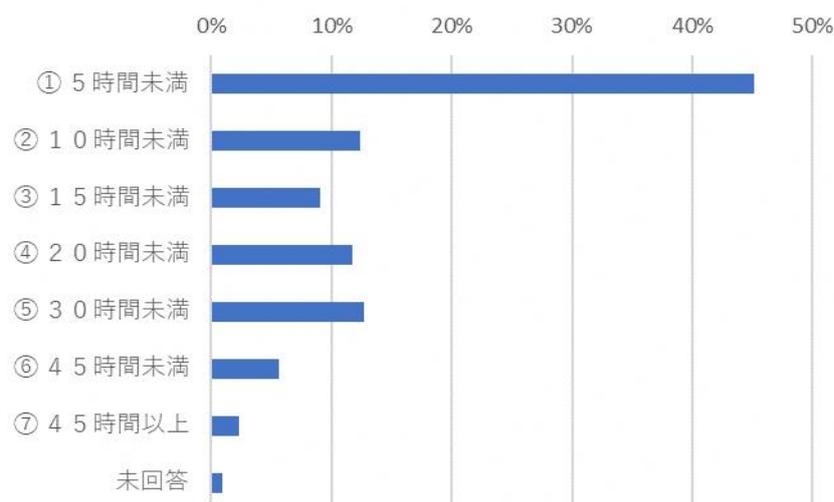


9：一番下のお子さんの年齢をお答えください。(令和元年10月1日現在)

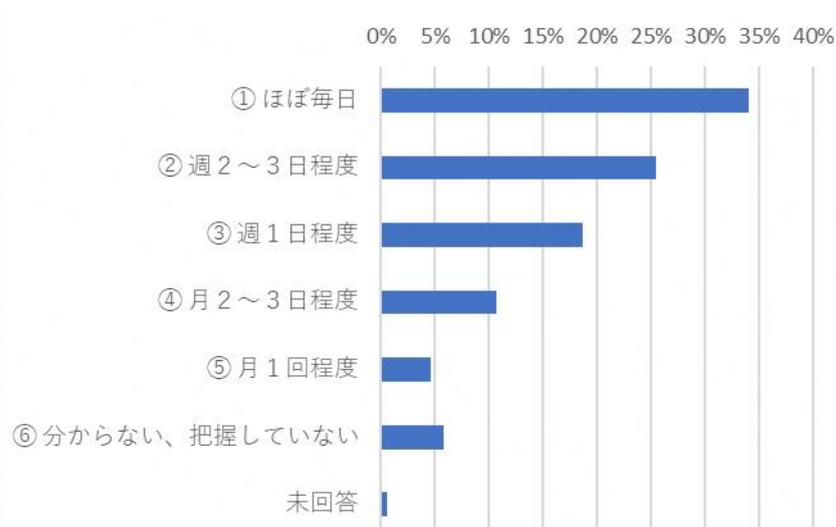
(8. で「いる」と回答した人)



10：あなたの1月あたりの平均的な残業時間をお答えください。

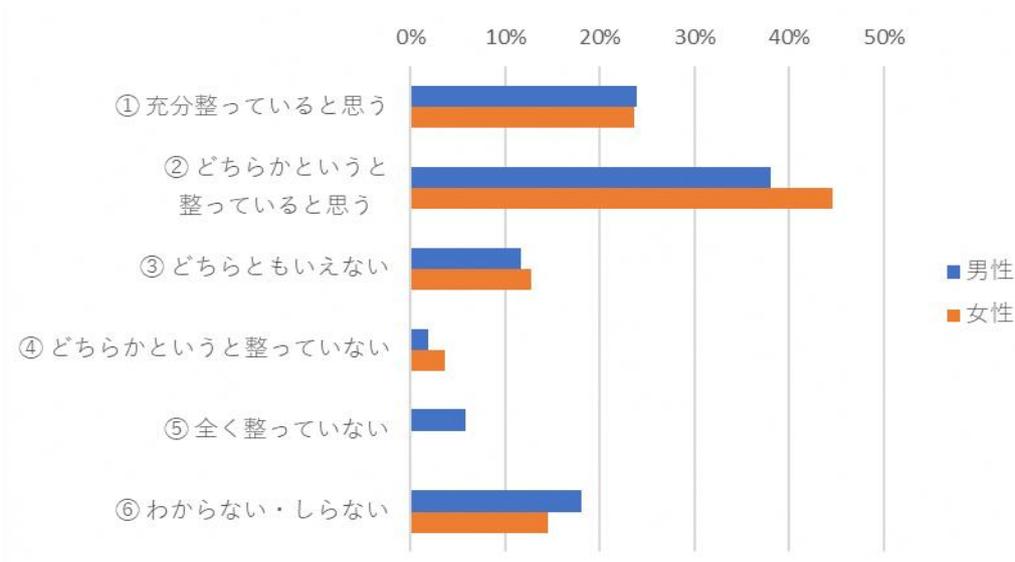


11：あなたの1月あたりの定時退庁回数について、平均的な頻度をお答えください。

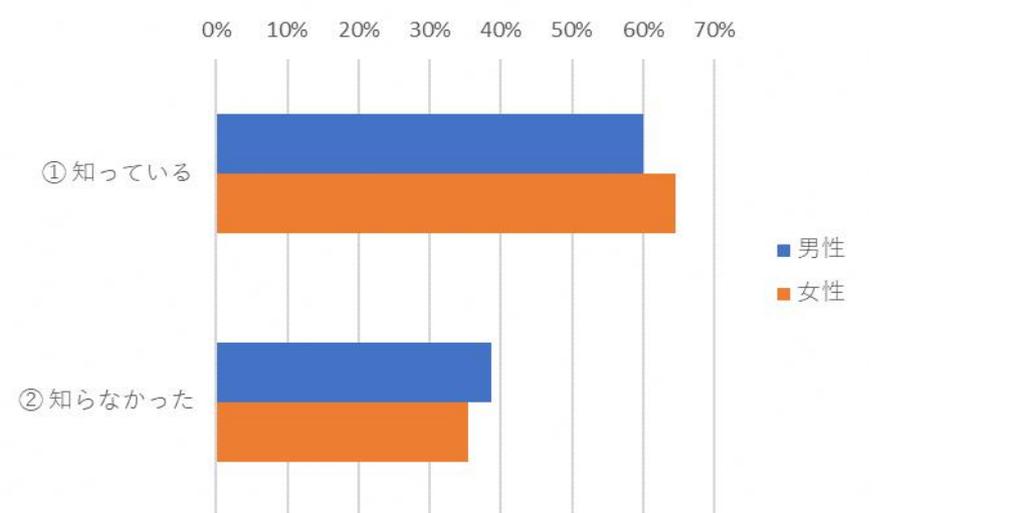


12：清瀬市は、職員にとって働き続けるための育児休業制度等

(出産・子育てのための休暇・休業、復職制度等) が整っていると思いますか。

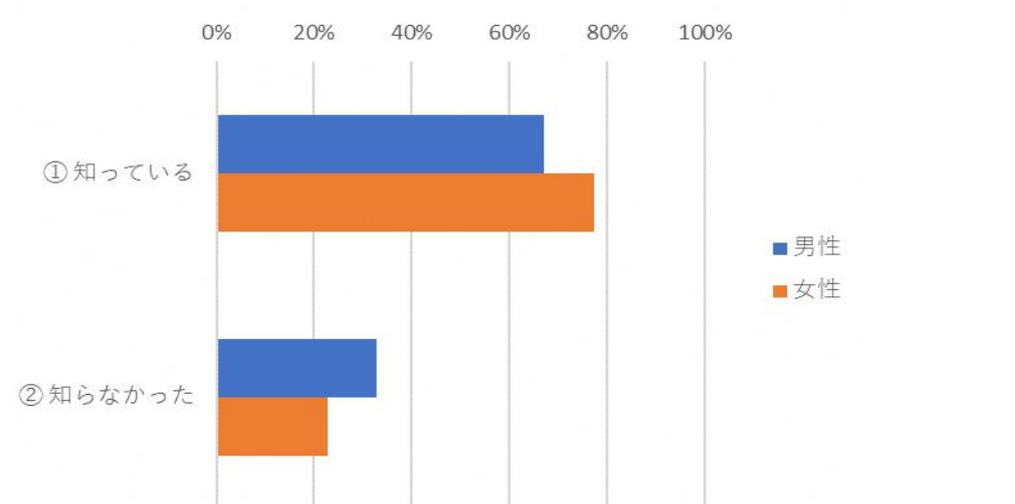


13：あなたは、職員ポータルに掲載している「育児のための休暇、休業等に関する職員ハンドブック」を知っていますか。

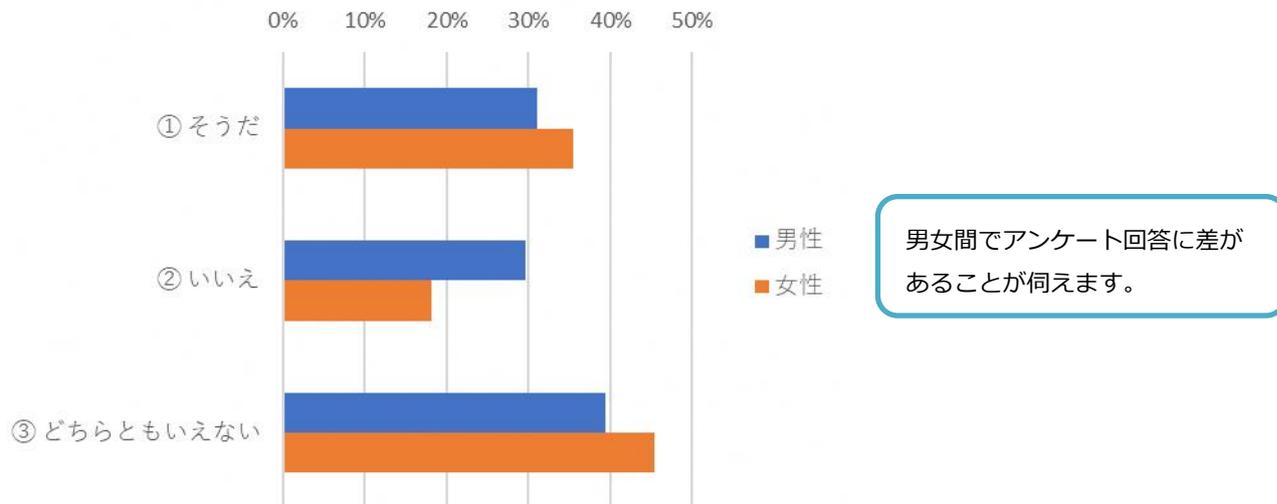


14：あなたは、子どもの出生時に父親が取得できる特別休暇

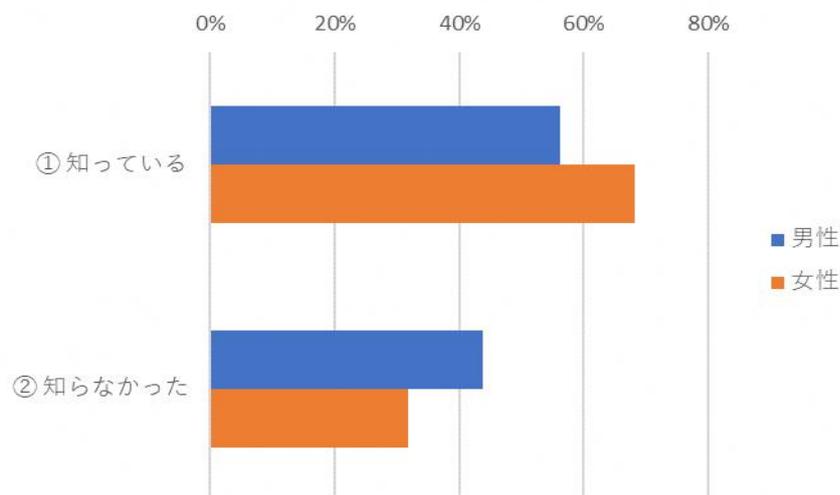
(出産介護休暇(2日)、育児参加休暇(5日))について知っていますか。



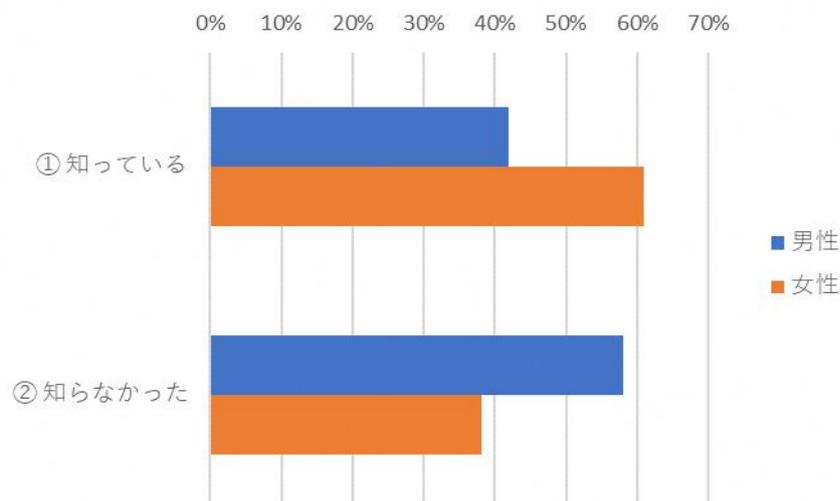
15：あなたの職場は、男性が育児休暇を取得できる環境が整っていると思いますか。



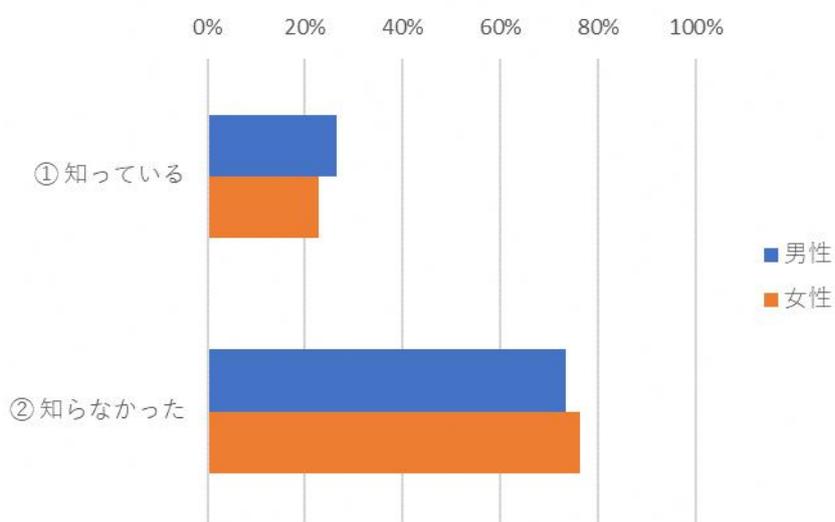
16：あなたは、母親が専業主婦である場合や、母親が産後休業中の場合でも父親が育児休業を取得できることは知っていますか。



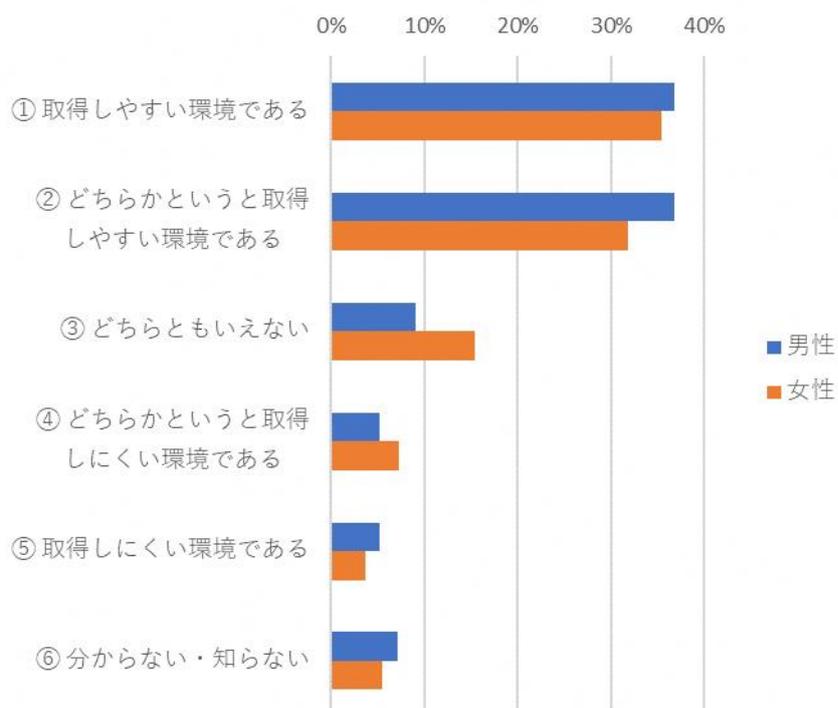
17：あなたは、育児休業中の給与は無給であるが、子どもが1歳に達する日まで（必要と認められる時は1歳6ヶ月に達するまで（さらに必要と認められる時は2歳に達するまで））は、東京都市町村職員共済組合から『育児休業手当金』が支給されることを知っていますか。



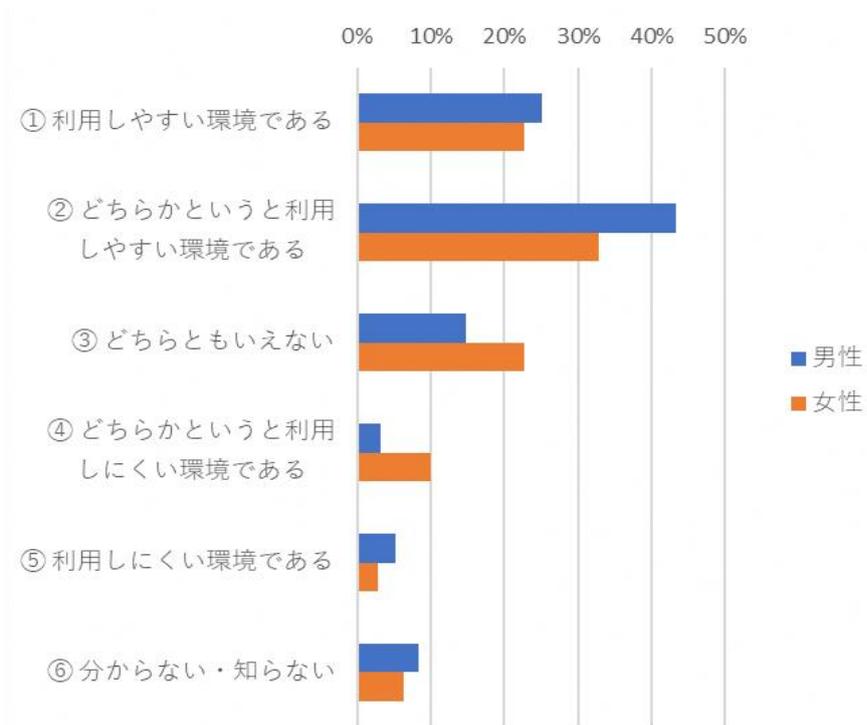
18：あなたは、育児休業の期間が1ヶ月以下（休日含む）の場合、期末手当・勤勉手当に影響がない（除算されない）ことを知っていますか。



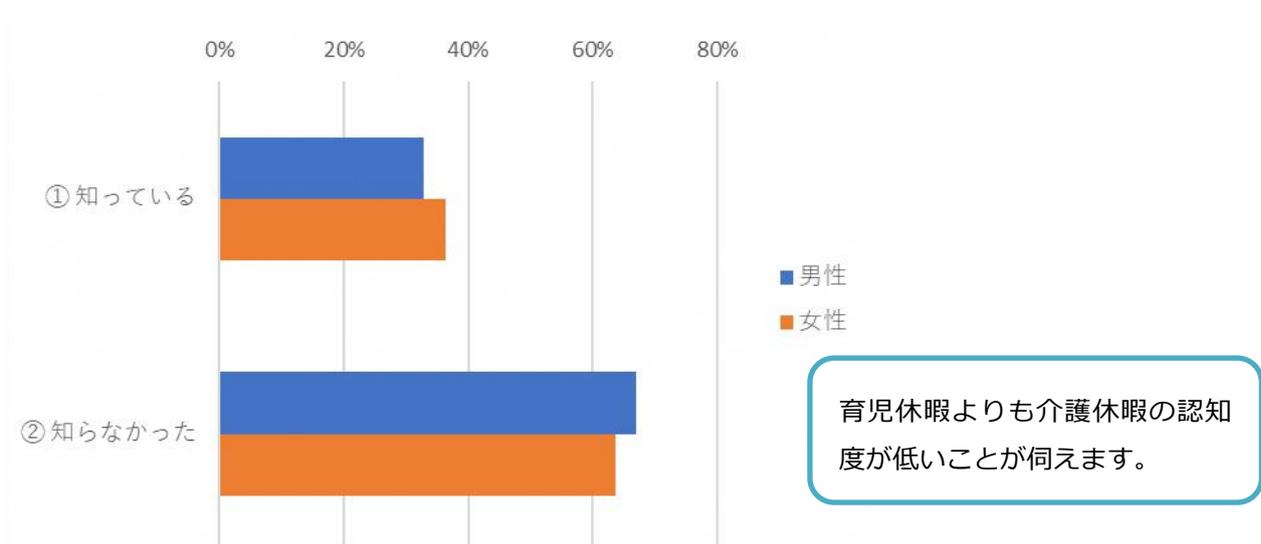
19：あなたの職場は、子どもの急病等の場合に休暇を取得しやすい環境ですか。



20：あなたの職場は、学校行事やPTA活動、また運動会などの振替で平日に学校が休校になる日に休暇を取得しやすい環境ですか。

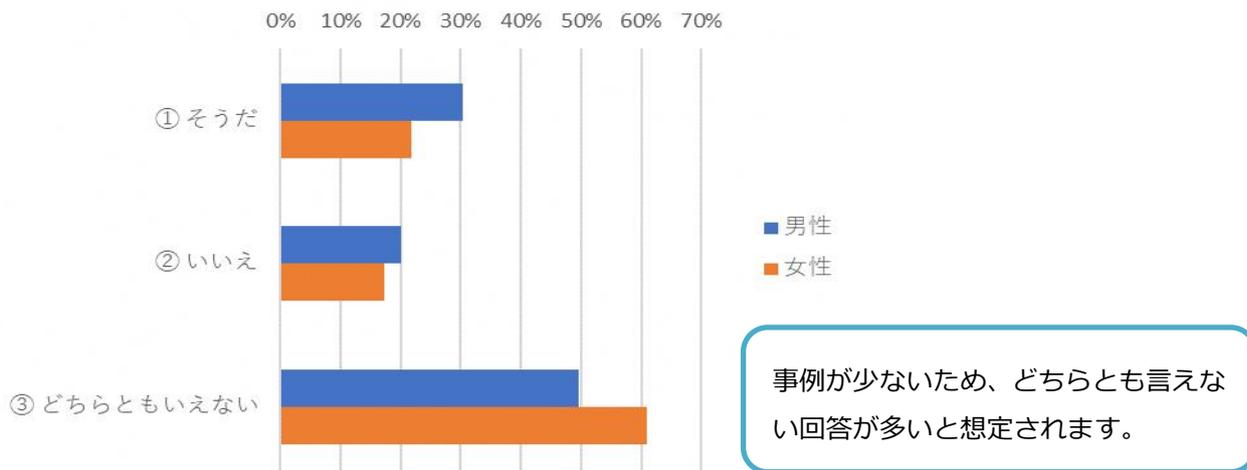


21：あなたの配偶者又は2親等内の親族が、疾病、負傷又は老齢により引き続き2週間以上の期間にわたり日常生活を営むのに支障がある場合に一つの継続する状態ごとに、3回を超えず、かつ、通算して6月取得できる介護休暇を知っていますか。

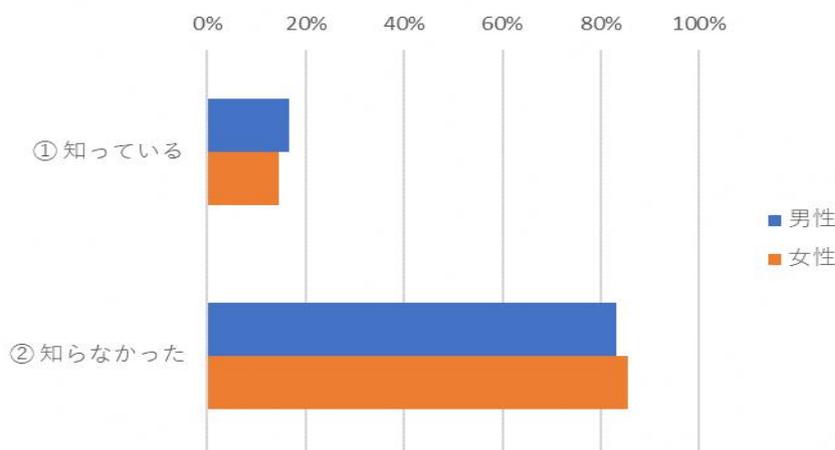


育児休暇よりも介護休暇の認知度が低いことが伺えます。

22：あなたの職場は、介護休暇を取得できる環境が整っていると思いますか。



23：あなたは、介護休暇中の給与は無給であるが、介護休暇の日数が66日に達するまで東京都市町村職員共済組合より『介護休業手当金』が支給されることを知っていますか。

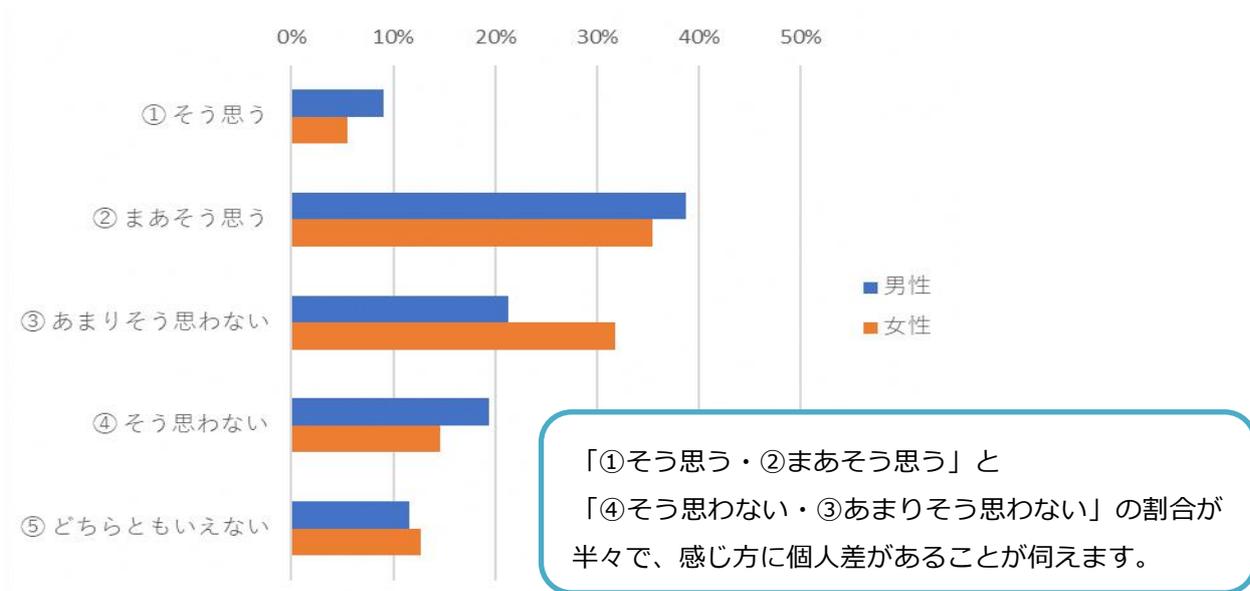


24：あなたは、どのようにすれば育児等と仕事をより両立しやすくなると思いますか。(自由意見 (抜粋))

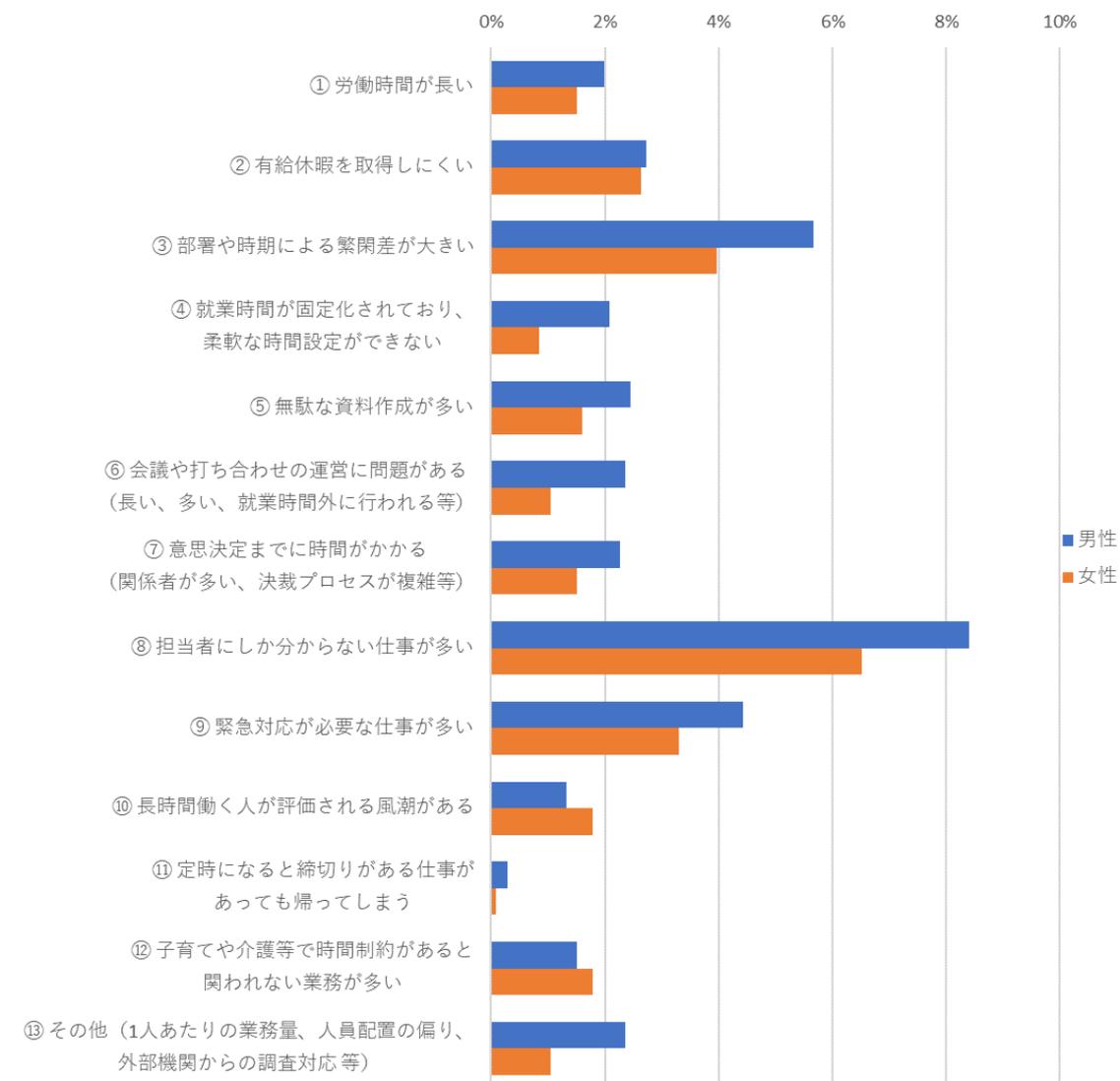
- ・ ジョブローテーションを定期的に行っている職場は両立しやすいと思う。
- ・ 長期的な産休・育休等や突発的な休暇の際も、カバーできる体制が整っていることが理想。
- ・ テレワークの導入により、会議資料や会議録の作成など自宅でも力を発揮できるような制度を活用する。
- ・ 人員確保と職場全体の業務量見直しが必要。制度は整っていると思われるので、日頃から休みやすい雰囲気作りや職場内のコミュニケーションを円滑にすることが重要。
- ・ 経験年数や職位の高い職員によるロールモデルがあると、若年の職員も制度を利用して両立させようという雰囲気が醸成されると思う。

25：あなたの職場では、働き方改革（※）に関する取組が行われていると思いますか。

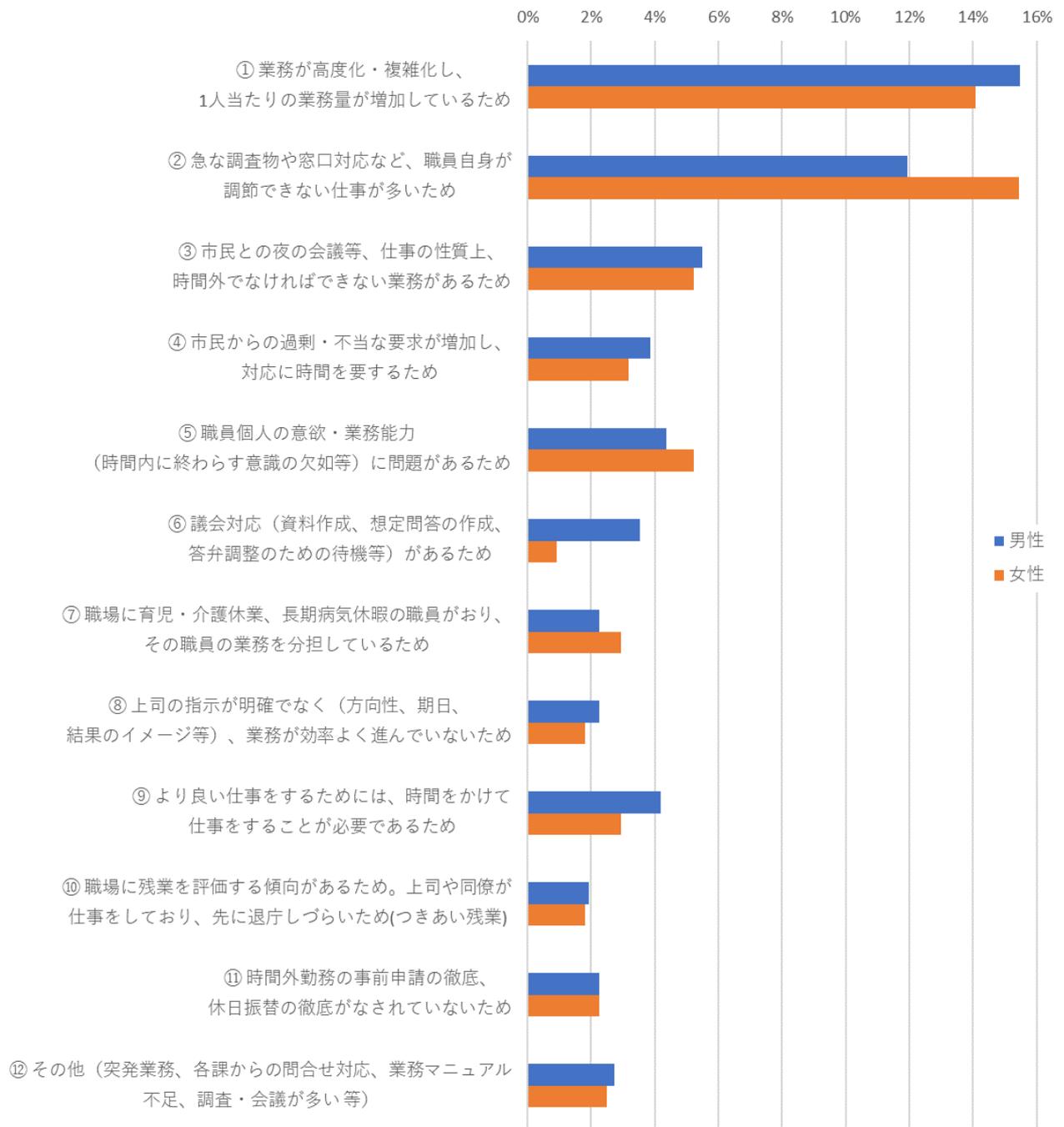
※働き方改革：有給休暇取得、時間外勤務縮減、業務効率化等全般的な観点



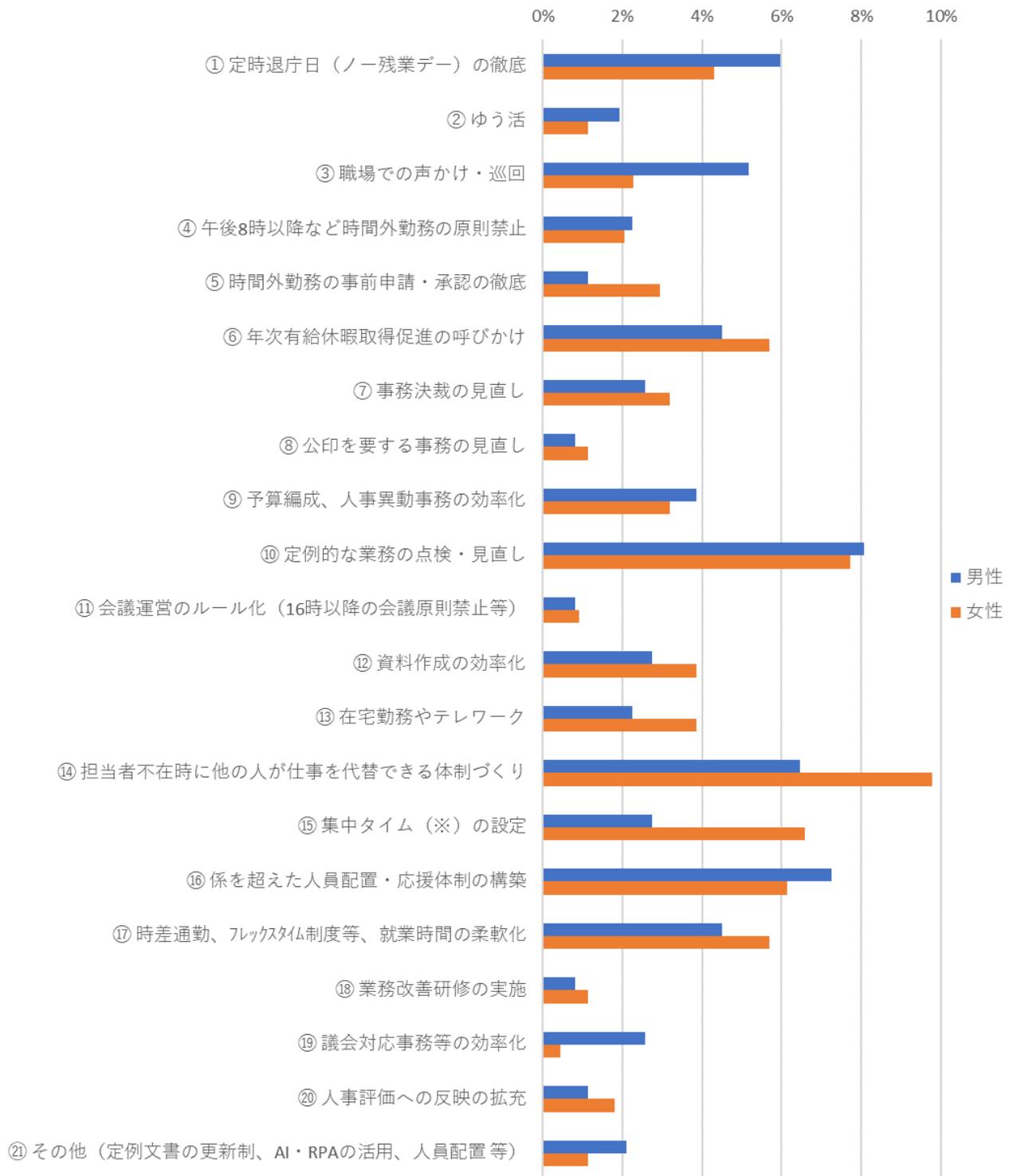
26：あなたの職場において、働き方に関してどのようなことが課題だと感じますか。



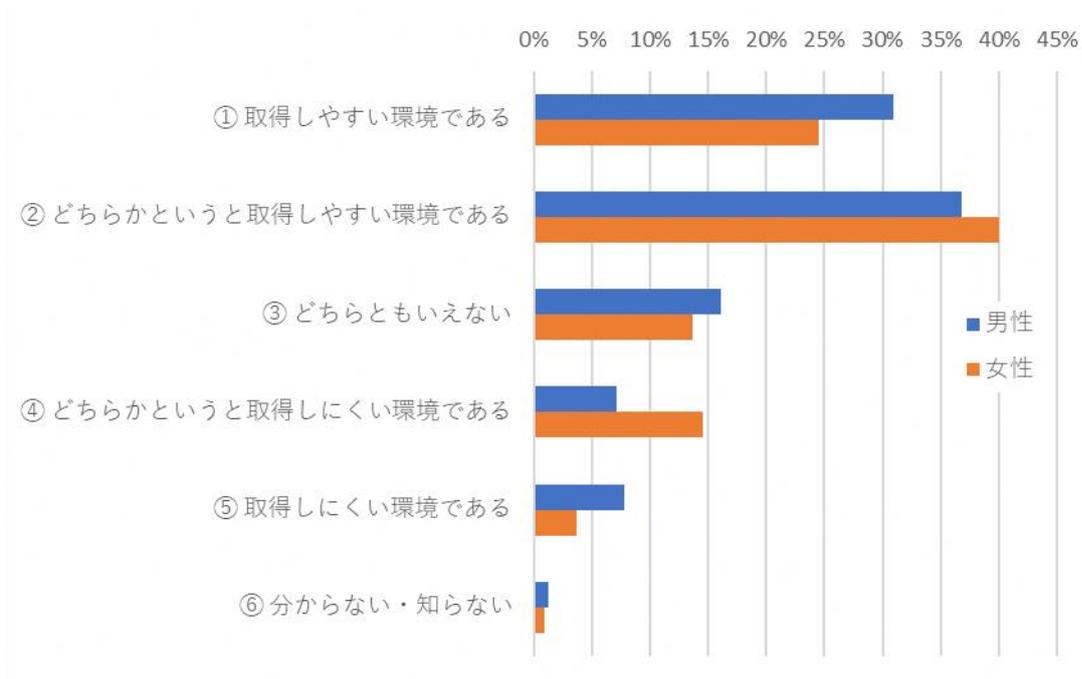
27：時間外勤務が発生する要因はどのようなことですか。



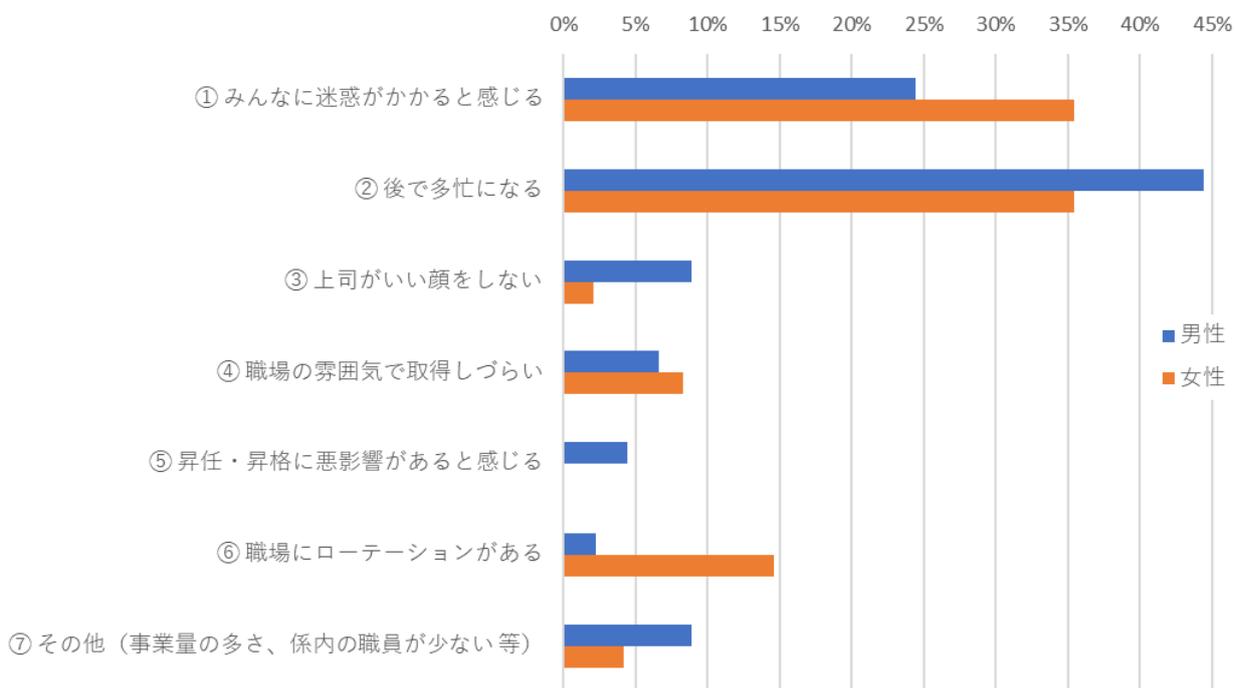
28：あなたの職場において、働き方改革について効果的だと思うものは何ですか。



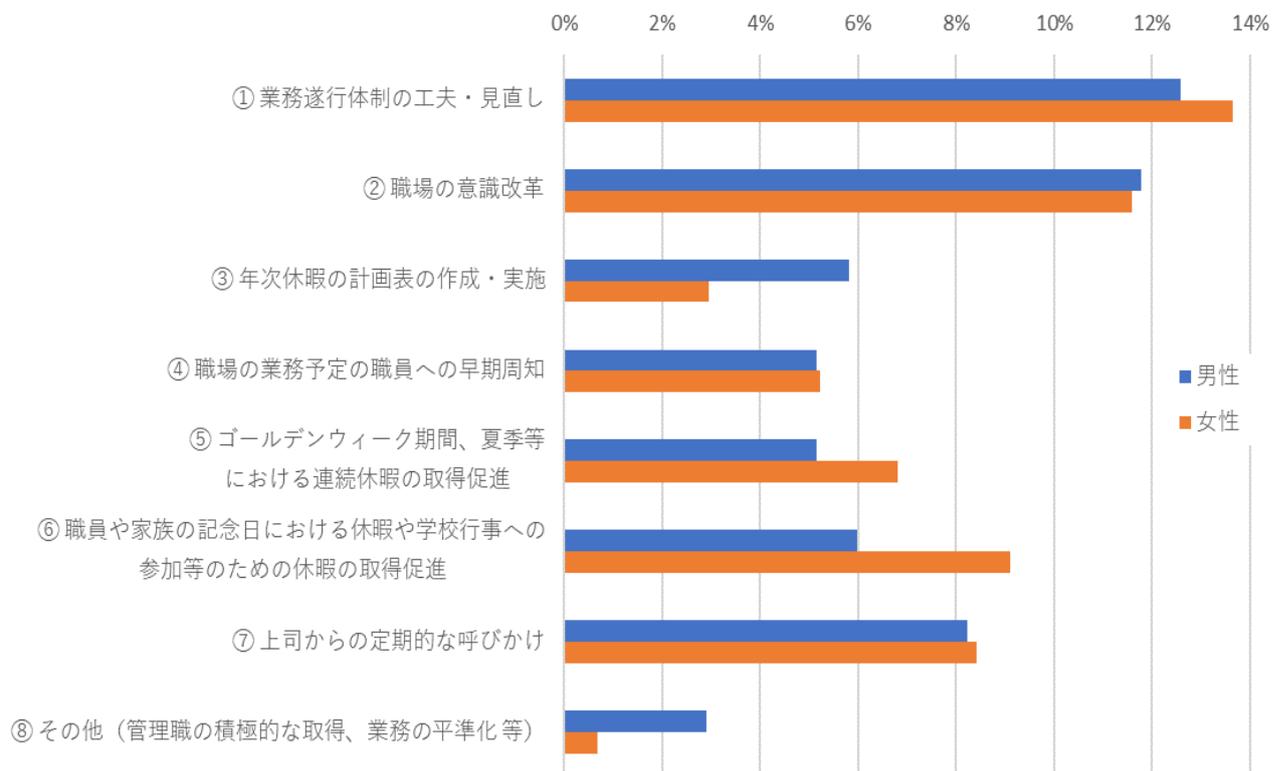
29：あなたの職場は有給休暇を取得しやすい環境ですか。



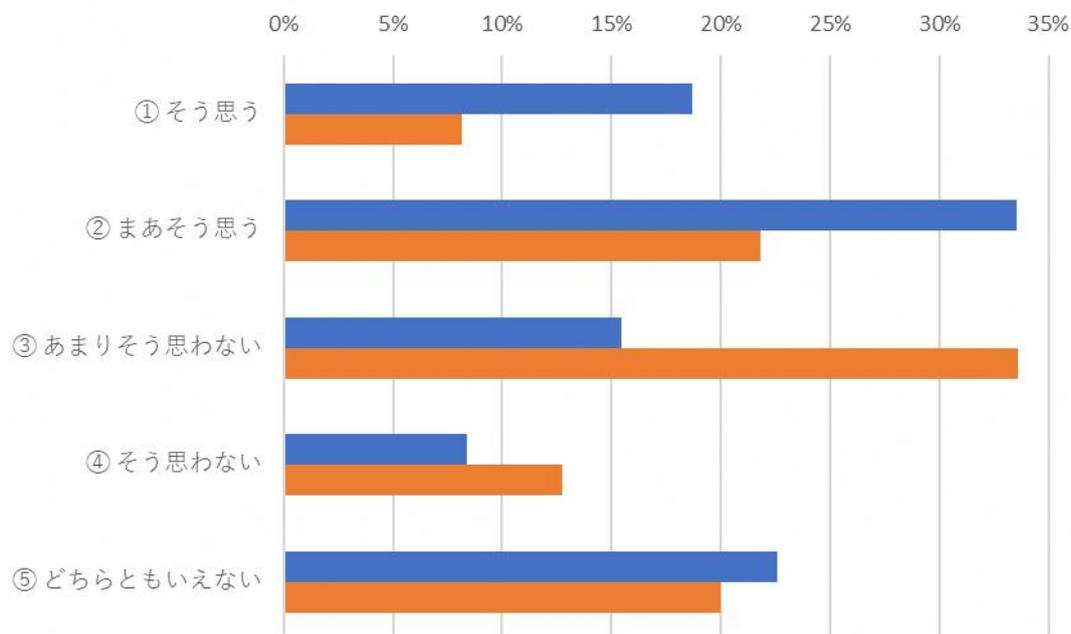
30：(有給休暇を)「取得しにくい」と感じる理由は何ですか (回答者 18.5%)。



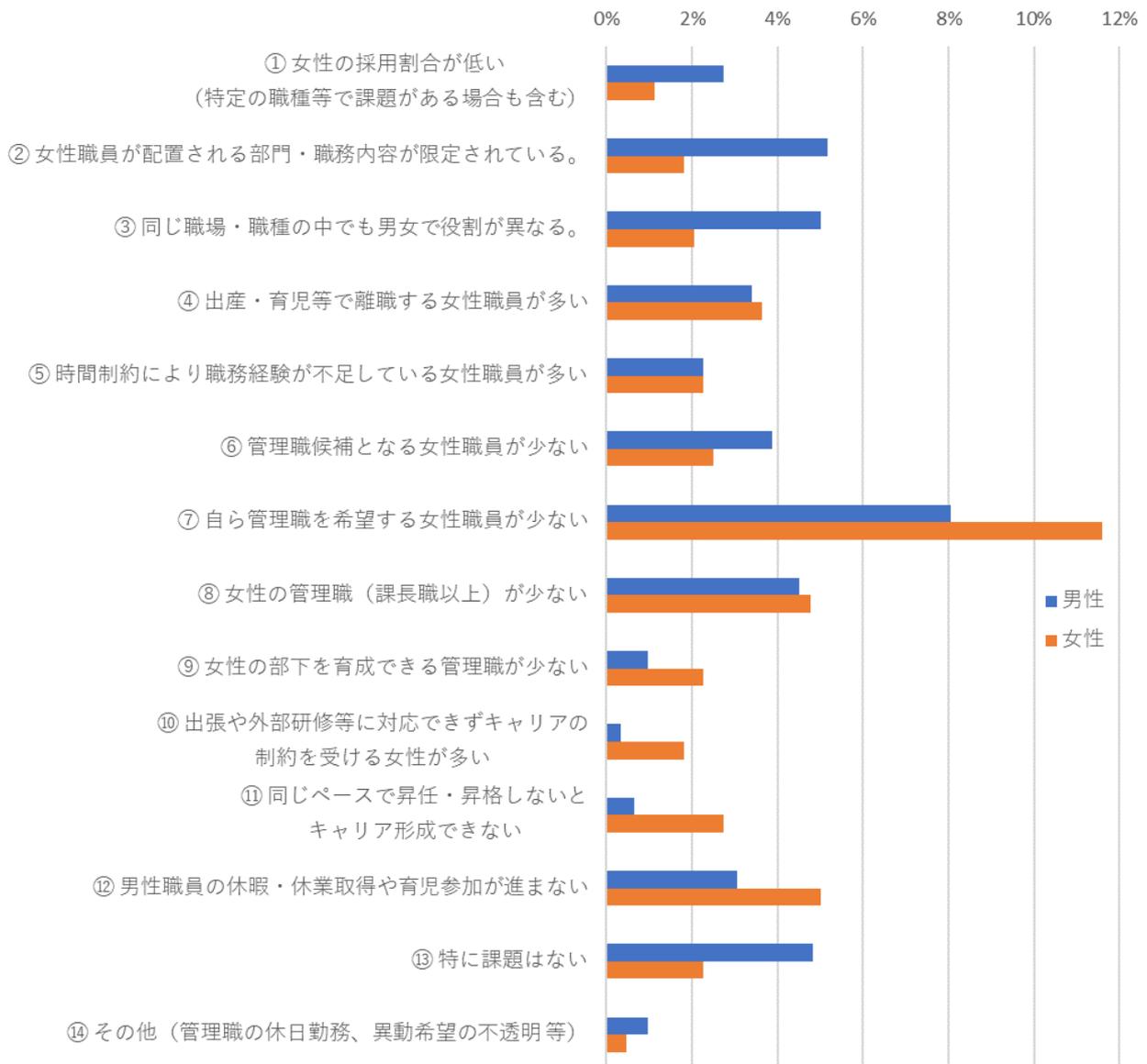
3 1 : 休暇の取得を促進するために効果的だと思うものは何ですか。



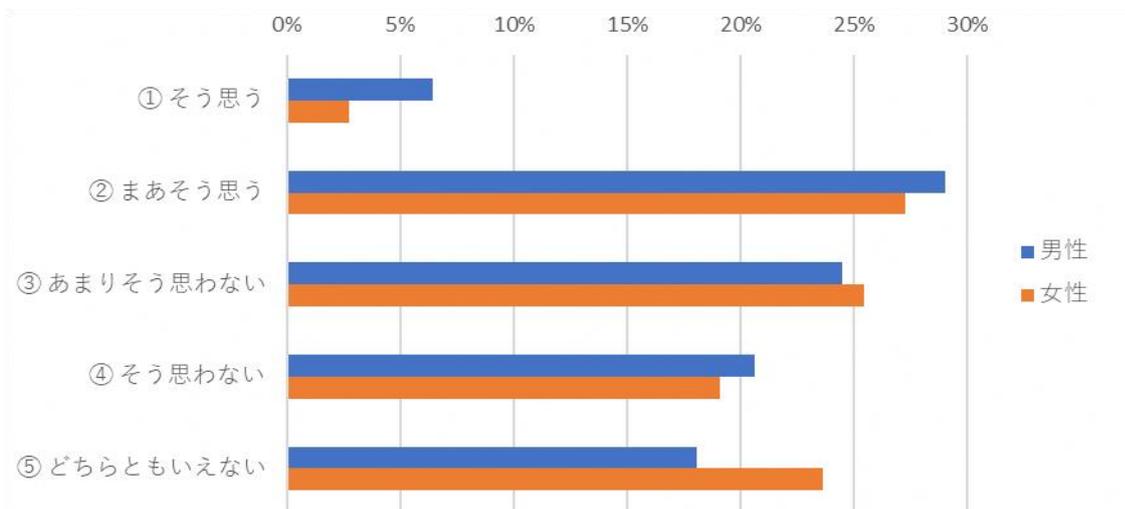
3 2 : あなたの職場では、女性活躍推進に関する取組が行われていると思いますか。



3 3 : あなたの職場において、女性活躍推進に関してどのようなことが課題だと感じますか。

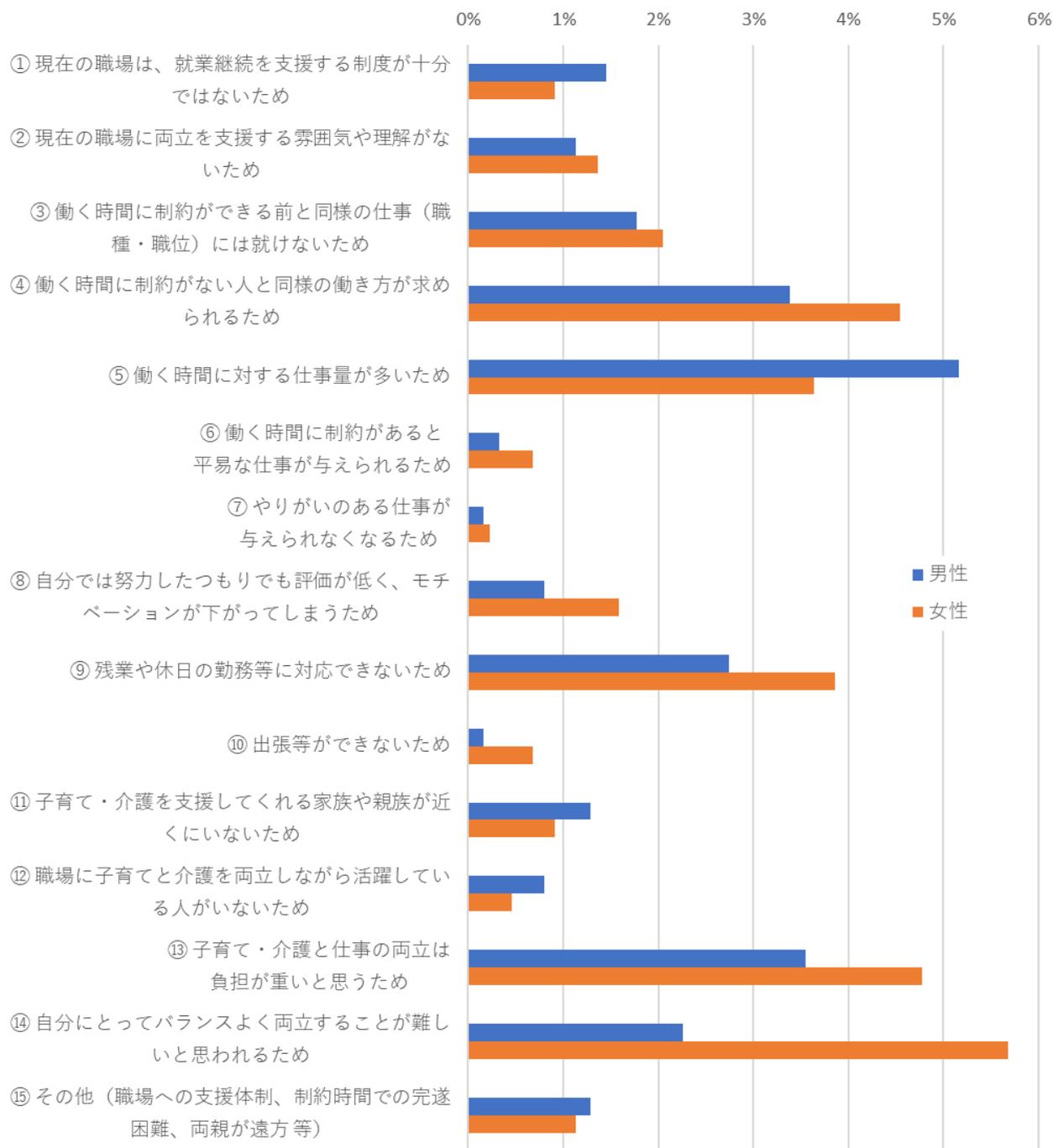


3 4 : あなたが現在の職場で育児や介護等で働き方に制約が生じた場合、  
現在の職場で仕事を続けながら組織に充分貢献することができると思いますか。

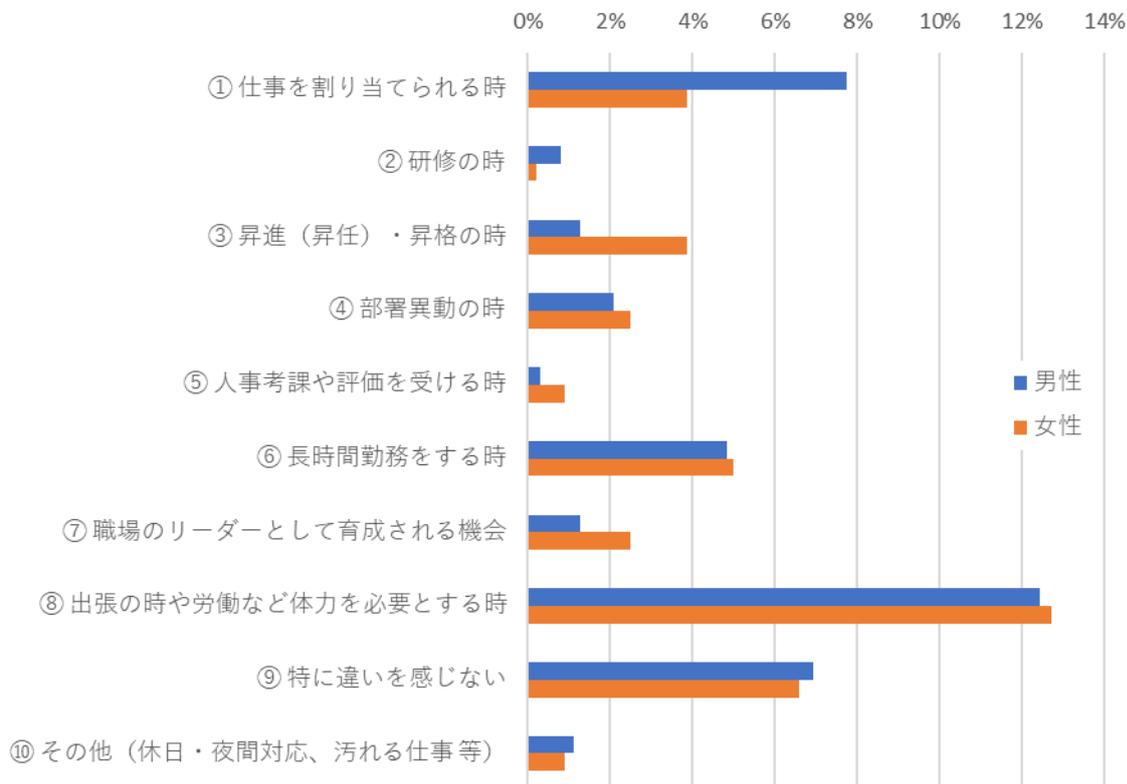


### 35：【「思わない」と回答した方にお伺いします。】

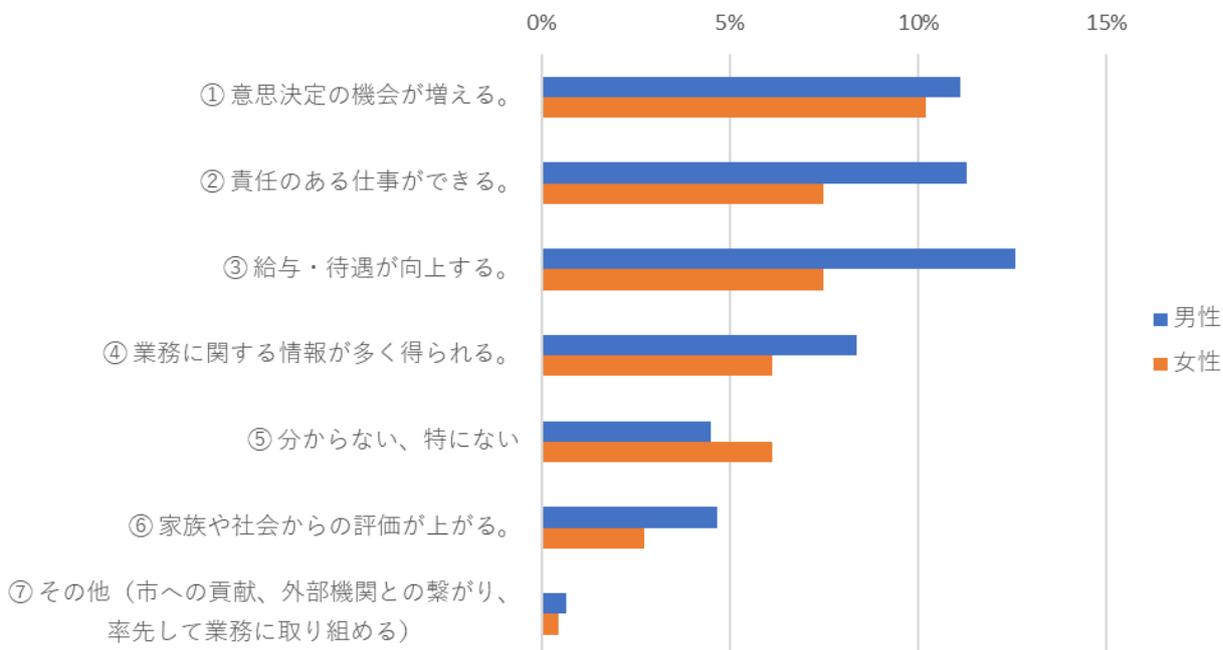
お答えになった理由として、あてはまるものをお答えください。



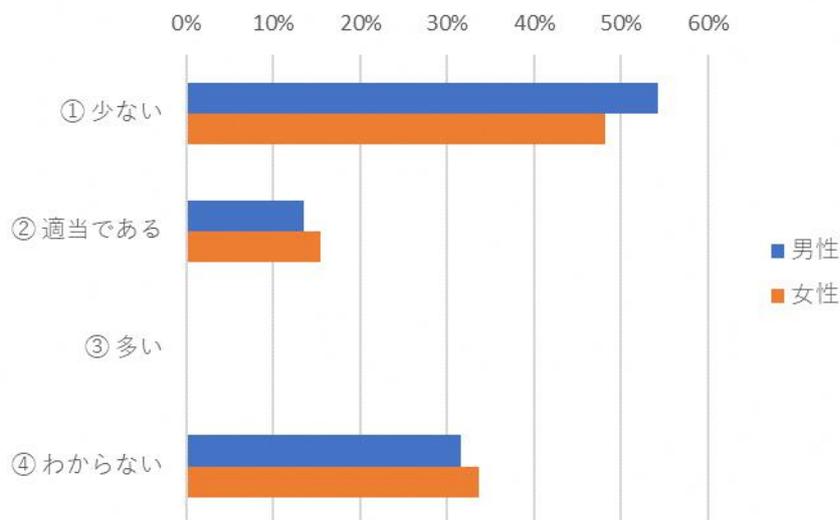
36：あなたは男性職員と女性職員でどのような時に違いを感じますか。



37：あなたは管理職のやりがいやメリットは何だと思えますか。

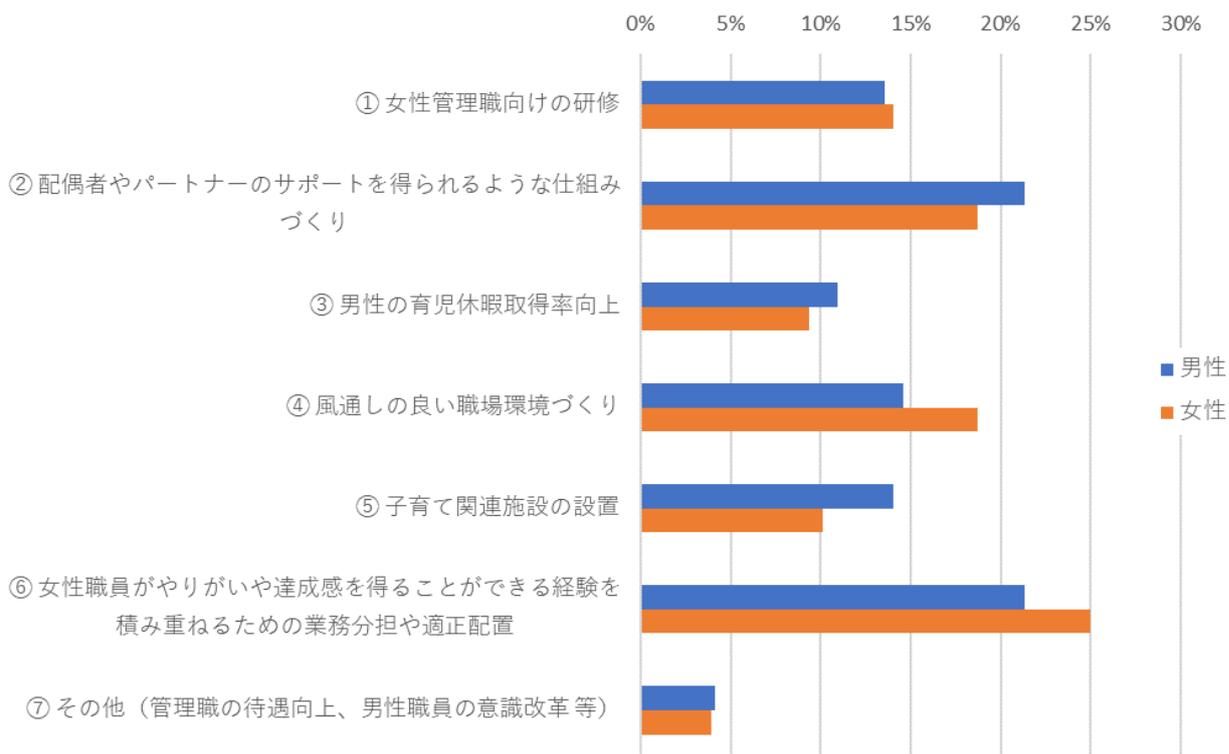


38：平成30年度においては、管理職のうち10.2%が女性職員です。  
管理職全体に占める女性管理職の割合についてどう思いますか。



39：【「少ない」と回答した方にお伺いします。】

女性管理職の割合をさらに高めるには、どの様な方策に重点を置くことが良いと考えますか。





『特定事業主行動計画策定のための

アンケート調査結果について』

令和2年3月発行

清瀬市総務部職員課